**特定国派遣研究者　アンケート**

1. **派遣年度：令和**     年度（20 年度）
2. **派遣先国名（JSPS対応機関名）：**
3. **性別：****[ ]** 女性　　[ ] 男性
4. **年齢（派遣当時）：**

[ ] 29歳以下　[ ] 30～39歳　[ ] 40～49歳　[ ] 50～59歳　[ ] 60歳以上

1. **専門領域：**　[ ] 人文学　　　[ ] 社会科学　　[ ] 数物系科学　　[ ] 化学

**[ ]** 工学系科学　[ ] 情報学　　　[ ] 生物学　　　[ ] 農学・環境学　[ ] 医歯薬学

1. **同伴者の有無：**　[ ] あり（人数：     人）　　[ ] なし
2. **特定国派遣研究者［以下、本事業］を知るに至った経緯（複数回答可）：**

[ ] 本会からの情報

**→具体的には、何によりましたか？（複数選択可）**

　　　　[ ] 本会ウェブサイト

　　　　[ ] 本会メールマガジン（JSPS Monthly）

　　　　[ ] 本会のソーシャル・ネットワーク・サービス(JSPS Net)

　　　　[ ] 本会からのメール通知

　　　　[ ] パンフレット／ブローシャー

　　　　[ ] 本会の海外研究連絡センター（海外事務所）

　　　　[ ] X

　　　　[ ] LinkedIn

　　　　[ ] その他（具体的に：     ）

[ ] 所属機関からの情報

　　**→具体的には、何によりましたか？（複数選択可）**

　　　　[ ] 掲示板　　[ ] 電子メールによる通知　　[ ] 回覧文書

　　　　[ ] 内部ホームページ　　[ ] その他（具体的に：     ）

[ ] 本事業によって過去に海外へ派遣された研究者からの情報

[ ] 本事業による過去の派遣研究者を除く日本国内の研究者からの情報

[ ] 受入研究者ないし受入研究者が係わる研究グループからの情報

[ ] 派遣先国の学術支援機関からの情報（具体的に：     ）

[ ] その他（具体的に：     ）

1. **本事業に申請した理由（複数回答可）：**

[ ] 自身の研究を深めたかった

[ ] 自身の研究を国際的共同研究に展開させる契機をつくりたかった

[ ] 受入研究者（及びその研究グループ）の専門的知見を得たかった

[ ] 受入研究者（及びその研究グループ）の有する実験設備や試料・標本等を利用したかった

[ ] 受入研究者（及びその研究グループ）からの要請による

[ ] その他（具体的に：     ）

1. **本事業の申請締切日（8月末）は、翌年度の研究渡航を計画するうえで、妥当でしたか？**

**[ ]** 妥当である

　 [ ] 早すぎる **→いつ頃が望ましいと考えますか？**（     ）

　 [ ] 遅すぎる **→いつ頃が望ましいと考えますか？**（     ）

　 [ ] どちらともいえない

1. **本事業で支援を受ける以前の派遣先国への研究渡航歴：**

**[ ]** あり　　　[ ] なし

　　 **→「あり」の場合**

　　　・[ ] 回数：1～2回　　[ ] 3～5回　　[ ] 6～9回　　[ ] 10回以上

　　　・うち、今回の受入研究者のもとへの研究渡航回数：おおよそ     回

1. **受入研究者を知るに至った経緯（複数選択可）：**

[ ] 研究上の同僚を通して

[ ] 学会や研究グループの活動を通して

[ ] 学術雑誌等に掲載された受入研究者の論文を通して

[ ] 受入研究者からの接触による

[ ] その他（具体的に：     ）

1. **本事業による支援の具体的内容（支給経費等）について、派遣先国の学術支援機関等から渡航前に情報の提供がありましたか？**

[ ] あった　　[ ] なかった

**→「あった」場合、それはどこからの情報提供でしたか？（複数選択可）**

　　[ ] 派遣先国の学術支援機関　　[ ] 受入研究者　　[ ] 所属機関事務局

　　[ ] その他（具体的に：     ）

**→その情報は実際に受けた支援内容と合致していましたか？**

　[ ] 合致していた　　[ ] ほぼ合致していた

　[ ] 異なっていた（具体的に：     ）

1. **本事業について本会と協力関係にある派遣先国の学術支援機関の存在は、現地で研究を遂行するにあたり、役に立ちましたか？**

[ ] 役立った

（具体的にどういう面で？：     ）

[ ] 研究遂行上の障碍となることがあった

（具体的にどういう面で？：     ）

[ ] どちらともいえない

1. **支給経費は、派遣研究者1名に係る額として、適切でしたか？**

[ ] 過分であった　　　　[ ] やや過分であった　　[ ] 適切であった

[ ] やや過少であった　　[ ] 過少であった

1. **本事業による研究渡航を通して、所期の目標をどの程度達成できましたか？**

[ ] 目標を上回る成果を得た

[ ] 目標どおり達成できた

[ ] 目標を完全には達成できなかったが、満足いく成果を得た

[ ] 目標を達成できず、満足いかない結果となった

1. **本事業による研究成果をさらに発展させる計画がありますか？あるいは、すでにそうした計画を開始されましたか？**

[ ] はい　　[ ] いいえ

**→「はい」の場合、それはどのような計画ですか？（複数選択可）**

[ ] 派遣先国研究者（及びその研究グループ）再訪

[ ] 派遣先国研究者（及びその研究グループ）招へい

[ ] 派遣先国との共同セミナー開催

[ ] 派遣先国との共同研究実施

[ ] その他（具体的に：     ）

1. **本事業による支援終了後、受入研究者（及びその研究グループ）と連絡をとっていますか？**

[ ] 非常に頻繁に　[ ] 頻繁に　[ ] ときどき　[ ] ほとんど連絡はとっていない

1. **本事業による研究成果を公表しましたか、あるいは公表する予定がありますか？該当する場合には、情報を是非ご提供願います。**

[ ] ある

[ ] ない

1. **本事業にどの程度満足していますか？**

[ ] 非常に満足　　[ ] 満足　　[ ] 普通　　[ ] 不満足

　**→その理由を具体的にお聞かせください**

　　（     ）

1. **科学研究費補助金等の研究資金を用いれば国を限定せずに海外研究渡航が可能となっている今日、本事業のように相手国を限定して個人の研究者を派遣する事業の存在意義を、どのように考えますか？**

[ ] 本事業の単独での存在意義はある

**→その理由をお聞かせください**

　　（     ）

**[ ]** 本事業の単独での存在意義はなくなったが、他の研究資金との連携（例えば、科研費で研究費支出、本事業で旅費支出）による存在意義はある。

　　[ ] 本事業の単独での存在意義はなくなった

　　[ ] その他（具体的に：     ）

　　[ ] わからない

1. **本事業に対するご意見や、新たに立ち上げて欲しい事業などご要望がございましたら、ご自由にお書きください。**

ご協力ありがとうございました。